

天文台だより

2019年 7-8月号
(No. 108)



ただいま
臨時休館中
です

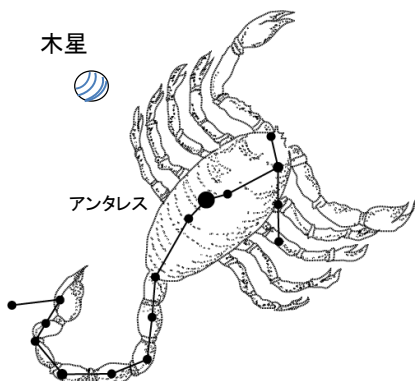
富山市天文台(富山市科学博物館附属施設)
電話: 富山市科学博物館(076-491-2123)へおかけください
ホームページ : <http://www.tsm.toyama.toyama.jp/tao/>

南の空 かがやく木星に注目!

さそり座

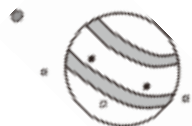
夜のはじめころ、南の空でひとときわ明るく見えるのは、
太陽系で最大の惑星・木星(ジュピター)です。今年の木星は、さそり座の一等星アンタレスとならんでいます。

木星



☆ 木星 豆知識 ☆

- 直径…地球の約11倍
 - 重さ…地球の約318倍
 - 衛星…79 (2018年7月現在) ※地球の衛星は月だけです。
- 木星の衛星は観測技術がよくなり、どんどん発見され増えています。



科学博物館の「星空観察会」で使う望遠鏡で、木星表面のしま模様や、4つのガリレオ衛星を見ることができます。見ごろとなった木星をぜひ見に来てください。

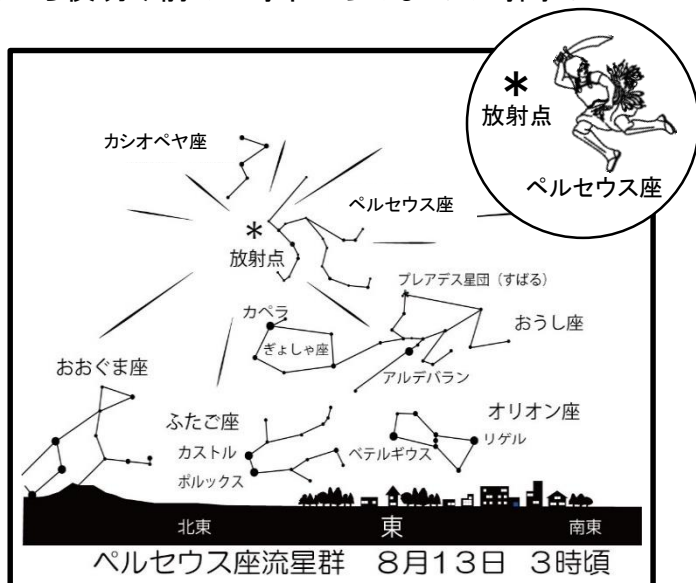
夏休みは、ペルセウス座流星群を見よう!!

毎年、8月中旬によく見られるペルセウス座流星群を知っていますか?

今年は、8月11日~13日の夜、11時から夜明け前の3時半ごろのまでの時間でたくさん流れ星が見られます。

流星群は「放射点」と呼ばれる決まった点から星が流れてくるように見えるのが特徴です。ペルセウス座流星群の場合、図のように勇者ペルセウス座のあたりに放射点があります。カシオペヤ座のW字形から見つけやすいです。

流れ星は放射点の近くだけでなく空全体で見られます。見晴らしのよい安全な所で(できれば寝ころんで)、空をながめてみると、流れ星をきつといくつか見つけられることでしょう。



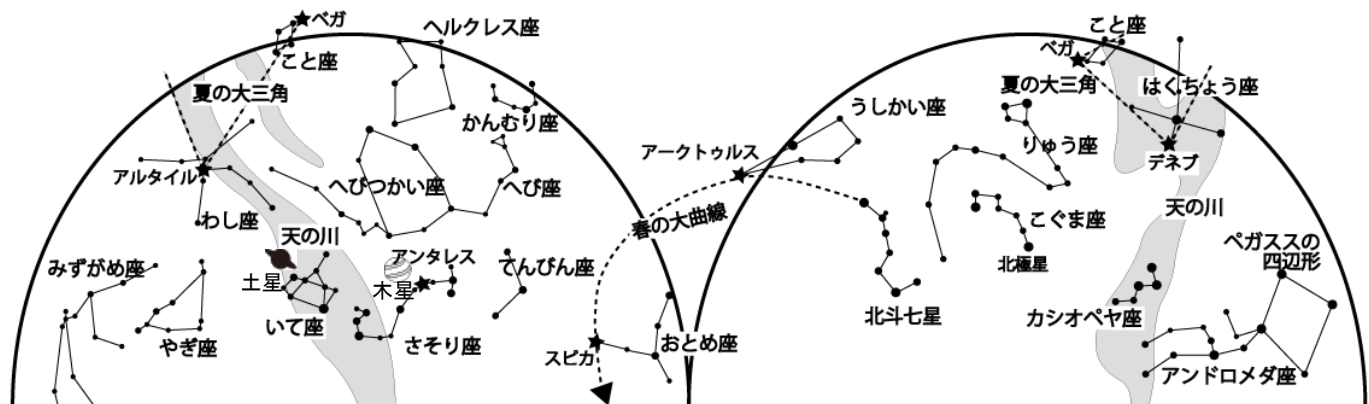
ほしぞらマップ

7月1日より11時頃、7月15日より10時頃
8月1日より9時頃、8月15日より8時頃の星空



月の満ち欠け

●新月 7月 3日 8月 1日、30日 ●上弦 7月 9日 8月 8日
○満月 7月17日 8月15日 ●下弦 7月25日 8月23日



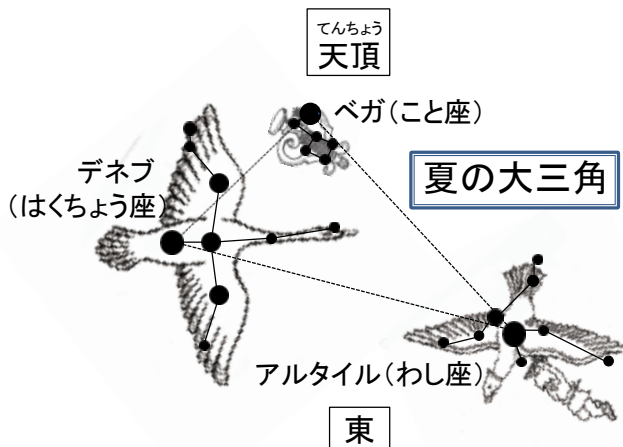
☆みどころ☆

東に体を向けて空の高いところを見ると、とても明るくかがやくこと座のベガが見えます。さらに近くにわし座のアルタイル、はくちょう座のデネブを見つけたら大きな三角になります。これが「夏の大三角」です。

空の暗いところで月明かりのない日には、夏の大三角からいて座にかけて、天の川が白い帯のようになって見えます。今年は、いて座に土星、さそり座に木星が見えるので南の空がにぎやかです。



土星 木星は、8月15日頃の位置です。



7月～8月の星空観察会

富山市科学博物館玄関前で行います。くもりや雨の日でも、その日のテーマにそった解説を行いますので、興味のある方はぜひご参加ください。解説は、博物館のロビーで行います。

観察会の日時とテーマ

7月	19:30～21:00	8月	19:30～21:00
6日(土)	特別観察会「七夕の星を見よう」	3日(土)	「土星・木星とアンタレス」
7日(日)		10日(土)	「スマホで月を写そう」
13日(土)	「スマホで月を写そう」	17日(土)	「夏の二重星めぐり」
20日(土)	「土星をさがそう」	24日(土)	「土星と夏の大三角」
27日(土)	「夏の大三角と北斗七星をさがそう」	31日(土)	「はくちょう座をさがそう」